

会 議 録

| | |
|-------|---|
| 会議の名称 | 令和2年度第1回戸田市上下水道事業経営審議会 |
| 開催日時 | 令和3年3月24日(水) 午前10時～午前11時35分 |
| 開催場所 | 新曽南庁舎 4階 入札室 |
| 会長氏名 | 石井晴夫 |
| 出席者名 | 石井会長、阿部副会長、山中委員、金井委員、松浦委員、坂下委員、 小林委員、大久保委員、石塚委員 |
| 事務局 | 上下水道部長 石橋 功吏 上下水道部次長兼上下水道経営課長 五條 宏 上下水道部次長兼水道施設課長 山碕 康之 下水道施設課長 寺尾 亮 水道施設課主幹 鈴木 徳 下水道施設課主幹 松本 丈也 上下水道経営課主幹 関 和哉 |
| 議 題 | 案件1「水道ビジョンの評価について」 案件2「下水道ビジョンの評価について」 案件3「戸田市上下水道事業包括委託について」 |
| 会議結果 | 案件1「水道ビジョンの評価について」 平成27～平成30年度までの総合評価、平成30年度及び令和元年度水道ビジョン事業評価については適正であると承認。 案件2「下水道ビジョンの評価について」 平成30年度、令和元年度下水道ビジョン事業評価については適正であると承認。 案件3「戸田市上下水道事業包括委託について」 令和3年度から始まる次期包括委託業者について報告。 |
| 会議の経過 | 別紙のとおり |
| 会議資料 | 別紙のとおり |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>[新型コロナウイルス感染防止対応の上、開催]</p> <p>【開会】</p> <p>【上下水道部長挨拶】</p> <p>【委員紹介】</p> <p>【事務局紹介】</p> <p>【会長・副会長の選任】</p> <p>【会長・副会長挨拶】</p> <p>【資料確認】</p> <p>【委員出欠状況報告】 委員9名が出席。戸田市上下水道事業経営審議会条例第5条第2項の規定により会議成立</p> <p>【議長の選出】 条例第5条の規定により、会長に議事進行を依頼 案件1「水道ビジョンの評価について」</p> |
| 事務局 | <p>【水道ビジョンの評価シートのうち水道施設課所管分について説明】</p> |
| 事務局 | <p>【水道ビジョンの評価シートのうち上下水道経営課所管分について説明】</p> |
| 委員 | <p>経営審議会等の開催についてコロナ禍でやりたくてもできなかったという ことを直接悪い評価に落とし込んでいるが、やらなかったということでは ないので、コメントを付けたほうがいいのではないかと。</p> <p>評価シートの評価を悪くする必要はないのではないかと。</p> <p>また、施策3-(9)③の私道内給水管整備事業の実施状況について、評</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>価Cだが、未実施が大きな理由なのか。</p> <p>私道の整備については、平成30年度は評価Bで令和元年度は評価Cということで、令和元年度は未実施という状況だったが、これは上下水道部内の事業の進め方の方針として、配水管の耐震化に重点を置いて事業を進めたことによるもの。</p> |
| 事務局 | <p>経営審議会について、実際には令和元年度末に予定していたものは新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催ができなかった。</p> <p>平成30年度については、市民懇談会の企画が整わず開催ができなかったもので評価Cとした。</p> <p>審議会等の開催も含めて施策評価Bとして、市民懇談会の今後については、懇談会という形が実現できるのかということも含めて十分検討が必要であり、また平成30年度は企画もできていなかったため担当課としても厳しい評価をせざるを得なかった。</p> |
| 委員 | <p>水道ビジョンはどのように公表されるのか、ホームページによるのかどうかというのを教えていただきたい。</p> <p>施策2-(9)連絡管整備の可能性の検討というところが、総合評価のところでは必要性が高いとなっているが、どういうことを目指しているのか。</p> <p>令和元年度では評価Cではあるが、将来の見込みを示しながら公表した方が良いと思ったので、可能性の検討というのはどういうことを目標にしているのか。</p> |
| 事務局 | <p>連絡管の整備について、意義というのは災害が起きて戸田市域が断水になってしまった場合、隣接の事業者が蕨、川口になるが、その配水管と戸田市の配水管を物理的につないで、有事の際に止まった状態から水の供給を要請して、水を送ってもらうというもので、その実現可能性が県南地域の会合で当初、議題に上がっていた。ただ、どの場所にどのくらいの延長でどのくらいの口径のものが必要であるかといったことが具体的な議論まで至っておらず、水の運用上の問題や技術的な問題が絡んでいるので、まだ技術者を交えた議論が十分に設けられていない。</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>今後來るべき災害に備えてもう少し議論を進めていくべきだと思っている。</p> |
| 議長 | <p>さいたま市とは協議しないのか。</p> |
| 事務局 | <p>さいたま市は県南のブロック会議には入っておらず、戸田市は蕨と川口と同じブロックになっている。</p> |
| 議長 | <p>さいたま市の大久保浄水場と東京都の朝霞浄水場は太いパイプで緊急連絡管がある一方で、県南の蕨と川口と戸田は水が足りないときは同じ条件で足りなくなってしまうので、融通を受けるのが難しくなる。</p> |
| 事務局 | <p>蕨と戸田については大久保浄水場から県水を買っているのですが、川口については大久保浄水場だけではなくて、新三郷浄水場の方からも系統あるので、川口市との協議になると思っている。</p> |
| 議長 | <p>緊急連絡管の整備事業という補助金がつくので、早く取り組んだ方がいいと思う。</p> <p>ぜひ、今後上下水道部の重要課題として取り組んでいただけたらと思っています。</p> |
| 事務局 | <p>水道ビジョンの公表としては、ホームページで掲載を行う。</p> |
| 委員 | <p>そのまま載るのか。</p> |
| 事務局 | <p>そのとおり、評価表の形で公表する。</p> |
| 委員 | <p>コメントはどうなるのか。</p> |
| 事務局 | <p>根拠となるコメントを入れて公表する。</p> |
| 議長 | <p>案件1 水道ビジョンの評価について承認することでよいか。</p> |

| | |
|-----|---|
| 各委員 | 異議なし |
| 事務局 | 案件2「下水道ビジョンの評価について」 |
| 事務局 | 【下水道ビジョン事業評価シートのうち下水道施設課所管分について説明】 |
| 議長 | 【下水道ビジョン事業評価シートのうち上下水道経営課所管分について説明】 |
| 議長 | <p>事業継続計画（BCP）「以下、BCPという」を特に問題がなかったため修正しなかったという話があったが、令和3年度からの水安全部内で連携を取りながらBCPを作れば事業評価シート3-(12)机上訓練も行える。</p> <p>戸田市の市民だけではなくて荒川の流域に住んでいる方々はハザードマップを注視しているため、高度なBCPではなくても構わないので、作成を進めていただきたい。</p> <p>また、国土交通省の河川部門と市当局も荒川左岸、特に戸田市の場合は荒川がカーブしていて内側に浸水しやすいというのが歴史的に言われており、約3万トンの水を一挙に貯留できるのはBCPにとっても大きな効果になる。</p> <p>戸田市においても毎時100mmの集中豪雨が降っても問題ない計算になるのではないかなと思っている。貯留管1km進めて、また国の令和3年度の下水道補助事業でも貯留管設置、耐震管設置については、かなりの金額を予算計上しており、加えて令和2年度の補正予算や令和3年度からの緊急5か年計画、3か年計画で決定した15兆円が下水道の方にかなり配分されるので、今後さらにリスクがあるようなところは積極的に、市民の安心・安全を守るためにBCPの計画を薄くてもいいのでやっていくと評価CやBのところを解決できると思っている。</p> |
| 委員 | 平成30年度と令和元年度の関係で施策8-(24)について、平成30年度は契約まで実施したけれどもできなかったと書いてあるが、業者がやら |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>なかったということか。コメントとしては好ましくないと思う。</p> <p>年度当初に契約をし、実際雨が降ると予想されるときに現場に向かって採水する契約内容になっているが、適度な雨が降らなかったことから、現場に出て採水をするよう指示はしていない。業者の不備というよりも、そもそもこちらが指示をしていない。</p> |
| 事務局 | <p>採水する降雨があったときに指示を出して成分分析をすることになるが、文言が業者の不備や、何か不備があったということを連想させるので、契約まで実施したがというコメントについては、今の事情を説明し理解いただいた上で削除の方がいいのではないかと考えている。</p> <p>モニタリングをする事象にあたらないう年度になってしまったということなので、業者にも瑕疵はないし、規定の降雨で測定できないという事実だけ述べさせていただく。</p> |
| 委員 | <p>今後上下水道部ではなくて水安全部になるということで、下水道ビジョンのハザードマップやBCP等は、下水道ビジョンの評価になるのか、別の形で水安全計画とか、下水道という項目から外れるのではないかとと思う。</p> <p>先ほどの他地域との上水の交換ということもありますけれども、緊急時にどう関わるかということになると別のシートに移るのではないかと。</p> |
| 議長 | <p>国の方針としては水安全計画を作ってほしいということを行っているのだが、これは水道事業体で作ってもらうことになっている。</p> <p>つまり、上水でも下水の方でも事業体が当事者になる。今回組織改正によってできる水安全部は他の部分では公衆衛生部門が多いが、それは具体的な企業を担当する部署ではなく、一般行政部門なので、具体的な計画を作れないということになる。</p> <p>ただ、上下水道事業で水安全計画やBCPを一般行政部門と相談しながら、作っていくという形になっていくと思う。</p> |
| 委員 | <p>了解した。</p> |

| | |
|-----|--|
| 委員 | <p>下水道ビジョンの方はコメントがあってどういった点が評価されたのかという部分がわかりやすかったので、水道ビジョンも同じようにした方が良いと思う。</p> <p>施策3－(11)BCPですが、検討した結果問題がなかったため修正なしということなので、コメントのところも合わせた方が良いと思う。</p> <p>続いて、ここの数値目標が再検討するとなっていて、再検討して問題がなかったのに、なぜ評価Bなのかなと疑問に思ったので教えていただければと思う。</p> <p>続いて施策3－(12)②の未実施のところだが、コメントも何で未実施なのかという理由を書くのと今後どうしたいのかという方向性も示してあげないと市民は不安に思うのかなと思ったので、追加してほしい。</p> <p>最後に施策7－(22)出前講座のところも市民、団体から依頼がなかったということだが、どのように依頼を募集していたのかということと、依頼がなかったということだと人任せなイメージがあるので、今後の方向性も追加した方がより良いのかなと思った。</p> |
| 事務局 | <p>まず施策3－(11)BCPについて、検討したが修正はしなかったということで評価Bになっているが、検討はしたので評価Aに変えさせていただく。</p> <p>補足にはなってしまうが、これまでの下水道のBCPは地震災害を対象としたBCPだった。国からは水害対策を盛り込んだBCPに見直すようお願いがあり、令和3年2月に改定している。また来年度、水安全部となるので、河川課とも共有しながらさらに改定していければと考えているので、今後さらに良いものを作っていきたいと思っている。</p> <p>続いて施策3－(12)については、現場訓練は行っていたが、机上訓練は行っていなかった。</p> <p>だが、災害が起りやすくなっている中重要になってきているので、来年度以降しっかり取り組んでいく。</p> |
| 議長 | <p>出前講座については、7～8年前に芦原小学校で開催したことがある。そのため、待ちの姿勢ではなくてピンポイントで毎月決めて、その情報をネットで公開するなど行った方が良いと思う。</p> |

| | |
|-----|--|
| 委員 | <p>また、市民講座についても、以前実施した時は大変好評で約150人集まったこともある。</p> <p>今後も行っていくことで、市民にもBCPや危機管理、災害対応が注目されると思うので、検討していただきたい。</p> <p>議長の話のとおりこちらからアプローチする必要がある。</p> <p>日本水道協会でもこども水道新聞など我々が編集・企画を行っていて、無料でダウンロードでき自由に使えるものになっている。ぜひ一度見ていただき活用していただけるとありがたい。</p> |
| 議長 | <p>案件2 下水道ビジョンの評価について承認することでよいか。</p> |
| 各委員 | <p>異議なし。</p> |
| 事務局 | <p>【戸田市上下水道事業包括委託について説明】</p> |
| 委員 | <p>応募は1者だけか、それとも何者かあったのか。</p> |
| 事務局 | <p>今回の応募については1者のみ。</p> <p>選定については、プロポーザル方式を採用した。</p> <p>事業者から提案を受け、通常通り点数をつけ、基準点に達しているか選定委員会を設けて確認を行った結果、点数を超えていたので契約に至った。</p> |
| 議長 | <p>選定委員会は公平性を期すために外部の委員によって構成されている。</p> |
| 委員 | <p>令和2年度までの契約もこの業者か。</p> |
| 事務局 | <p>第一環境・日立製作所・日立プラントサービスという3つの構成会社による共同企業体であることは同じだが、代表企業が日立製作所から第一環境、主に料金窓口や検針業務を行う企業に変更になった形での応募があった。</p> <p>だが、実体としては同じ業者の構成となっている。</p> |

| | |
|-----|---|
| 委員 | 契約額は1年あたりの金額か、それとも5年間の金額か。 |
| 事務局 | 5年間の総額。 |
| 議長 | この件については決定事項なので、進捗状況等は本審議会に報告と 思っているのでもよろしくお願いいたします。 それでは、時間の関係もあるので本日の議題等は終了とする。 進行を事務局に返す。 |
| 事務局 | 【閉会】 |